

JAかみましき女性部活動報告

JAかみましき女性部（藤村裕里子部長）は6支部935名の部員数で構成され2016年度は4月に二度にわたる震度7の熊本地震が発生により多数の方が被災され多くの尊い人命や財産が失われるなど大被害をもたらしました。熊本県女性協では、いち早く益城町・御船町での炊き出しや、小中学校への支援をして頂き大変喜ばれました。全国の皆様からご支援頂きましたことに感謝申し上げますと共に絆の強さを感じさせられる一年でした。

○元気に味噌作り

女性部矢部支部下矢部班は4月28日、山都町の明光保育園の年長組を対象に味噌作り体験を行い、味噌作りを通して食と命の大切さ、日本の食文化を教えました。

同保育園は日頃から食育に力を入れており、梅干し作りや野菜の栽培など様々な取り組みを行っています。園児らは固まっている麴を手でほぐした後、蒸した大豆をすり鉢ですりつぶし、ほぐした麴と混ぜ合わせ、楽しみに味噌作りを行いました。出来上がったみそは「明光げんきみそ」と名付けられ、大事に熟成させます。熟成が終わったら、来上がった味噌は園の給食に登場し、園児たちは笑顔で頬張っています。



▲蒸してすりつぶした大豆と麴をきれいに混ぜ合わせます

○支援のタオル防災頭巾に

2016年8月17日、本部役員全員で防災頭巾作りを行いました。

女性部では熊本地震の支援物資として、JA長崎県女性組織協議会から約3400枚のタオルを受け取りました。そのまま各町などに届けようと思いましたが、役員から「このまま届けてもただ消費されていくだけ。せっかくいただいたタオルを女性部として何かできないか」と声が上がります。災害に備えてもらおうと防災頭巾を作り、

●千人鍋作り

一番のイベントであるJA祭を、熊本地震の復旧・復興を祈願した「復興祭」として開催しました。女性部としても何か出来る事はないか検討した結果、10月本所会場、11月益城会場で「千人鍋」を作り

地域の皆様や来場者に振る舞い美味しく



▲豚汁出来ました！いかが



▲一枚一枚丁寧に作り上げます

JA長崎県女性組織協議会へお礼として贈ったり、当JAの福祉施設6ヶ所へ届けました。

●女性部通常総代会

4月22日、JAかみましき女性部は本所で2016（平成28）年度女性部通常総代会を行いました。2017年度も引き続き、女性部活動を次代へつなぐ活動に取り組んで行く事を確認しました。

総代会では、役員・部員約125人が出席し、2016年度事業報告並びに収支決算書など6議案を可決・承認。藤村裕里子女性部長は「震災後、全国からの支援に大変お世話になりました」と挨拶。2017年度は食と農を基軸とした活動、仲間づくりと次代のリーダーの育成、JAの運営参画をすすめるなどを重点活動項目として掲げ、実践していきます。



▲JA おおふなどに感謝の気持ちを込めて集合写真を撮る女性部

頂いてもらいました。美味しい笑顔と心温まる言葉に私たちも勇気づけられました。